

令和7年度（令和6年度実施）
北九州市公立学校
教員採用候補者選考試験
実施要項



©Copyright 北九州市

日本新三大夜景都市 北九州市

北九州市教育委員会



©ていたん&ブラックていたん,北九州市

北九州市が求める教職員像と期待される資質

- 高い使命感と豊かな人間性
- 学び続ける姿勢と柔軟な対応力
- 誰一人取り残さない姿勢と人権尊重の精神

【出願受付期間】（※原則、電子申請での出願とする）

- ※ インターネット環境が必要です。
- ※ 電子申請が利用できない方や受験票・写真票を印刷できない方は、教職員課までご相談ください。

令和6年4月1日(月)～5月17日(金)※15時まで(受信有効)

- ※ 「社会人特別選考」は、必要書類を令和6年4月26日(金)必着
- ※ 「大学等推薦特別選考」は、必要書類を令和6年5月2日(木)必着
- ※ 「〔秋試験〕教職経験者特別選考現職正規教員枠」は、令和6年7月29日(月)～8月23日(金)に出願受付
- ※ 採用予定数については、「北九州市教員採用情報専用サイト」に掲載。
(5月末を予定) (<https://www.kita9.ed.jp/kyoushokuin-c/>)

【試験日】

<第一次試験（筆記試験）>

令和6年6月16日(日)

- ※ 自然災害等で第一次試験の実施が困難な場合は、6月23日(日)の予備日に実施する可能性があります。

<第二次試験（模擬授業・集団討議・個人面接・実技試験）>

令和6年7月20日(土)～8月4日(日) 予定

- ※ 一人あたり1～2日間

<〔秋試験〕教職経験者特別選考現職正規教員枠（個人面接）>

- ※ 10月上旬～中旬に北九州市と東京都内と関西地区の3会場で実施予定

実施要項目次

| | | |
|-----|---|----|
| 1 | 試験実施の趣旨 | 1 |
| 2 | 試験区分及び必要な免許状 | 1 |
| 3 | 受験資格 | 1 |
| 4 | 選考区分と試験の概要 | 2 |
| 5 | 選考区分 | |
| (1) | 「一般選考」の対象者 | 3 |
| (2) | 「一般選考」以外の対象者 | 3 |
| (3) | 特別選考Ⅲ「大学等推薦特別選考」の詳細 | 6 |
| (4) | 特別選考Ⅳ「社会人特別選考」の詳細 | 8 |
| 6 | 一定の英語力を有する者への優遇措置 | 10 |
| 7 | 中学校教員及び特別支援学校教員（中学部）の理科、音楽、 美術、保健体育及び英語の受験者の実技試験内容 | 10 |
| 8 | 出願手続（※原則、電子申請での出願とする） | |
| (1) | 出願期間 | 11 |
| (2) | 出願方法 | 11 |
| (3) | 提出書類 | 12 |
| 9 | 試験結果の通知等 | 14 |
| 10 | 採用候補者名簿への登載と採用 | 14 |
| 11 | 採用の延期 | 15 |
| 12 | 合格の取消、採用候補者名簿からの削除 | 15 |
| 13 | 試験問題の閲覧 | 16 |
| 14 | その他 | 16 |
| | 《参照》 | |
| ○ | 出願から採用までの流れ | 17 |
| ○ | 電子申請の方法 | 18 |

1 試験実施の趣旨

この試験は、令和7年度以降に北九州市公立学校教員の採用にあたって、必要な選考資料を得るために実施する。

2 試験区分及び必要な免許状

| 試験区分 | | 必要な免許状 |
|--|-----|--|
| 小学校教員 | | 小学校教諭普通免許状 |
| 小学校教員（小中一貫枠） | | 小学校教諭普通免許状と中学校教諭普通免許状（注1） |
| 中学校教員 （国語・社会・数学・理科・音楽・ 美術・保健体育・技術・家庭・英語） | | 中学校教諭普通免許状 |
| 特別支援学校教員 | 小学部 | 小学校教諭普通免許状と特別支援学校教諭普通免許状 （視覚障害者、聴覚障害者、知的障害者、肢体不自由者、病弱者に関する教育の5領域のうちいずれか1つ）（注2、注3） |
| | 中学部 | 中学校教諭普通免許状と特別支援学校教諭普通免許状 （視覚障害者、聴覚障害者、知的障害者、肢体不自由者、病弱者に関する教育の5領域のうちいずれか1つ）（注2、注3） |
| 養護教員 | | 養護教諭普通免許状 |

注1 小学校教員（小中一貫枠）で採用された者は、小学校又は中学校に配置する。また、人事異動にあたっては、積極的な校種間交流（小中兼務を含む）を行うほか、小学校における専科指導など、本市における小中一貫教育推進の中心的な役割を担う予定。

注2 特別支援学校教員を志願する者は、小学校教員又は中学校教員を併願することができる。ただし、学部に対応する試験区分に限る。（小学部志願の場合は小学校教員、中学部志願の場合は中学校教員）

注3 盲学校教諭普通免許状、聾学校教諭普通免許状及び養護学校教諭普通免許状の所有者については、それぞれ、視覚障害、聴覚障害及び知的障害・肢体不自由・病弱者教育領域の特別支援学校教諭普通免許状の所有者とみなす。

3 受験資格

次の(1)～(3)の受験資格及び各選考区分に定める受験資格を満たす必要があります。

- (1) 「2 試験区分及び必要な免許状」に示した受験する試験区分（教科）に必要な免許状（令和7年4月1日時点で有効なもの）を所有する者又は令和7年3月31日までに取得見込みの者（注1）
- (2) 昭和40年4月2日以降に出生した者
- (3) 地方公務員法第16条及び学校教育法第9条の欠格条項に該当しない者

注1 「令和7年3月31日までに取得見込み」とは、令和7年3月31日までに、都道府県教育委員会が発行した免許状又は免許状を授与することを証明したものを北九州市教育委員会に提示し、承認を受けるまでをいう。免許状の取得条件を満たしているだけの場合や提示できない場合は不可とする。（免許状の確認は、個人の責任で行うこと）

※ 社会人特別選考については、必要な免許状を令和9年3月31日までに取得見込みの場合も受験可能。〔令和9年3月31日までに取得見込みとは、令和9年3月31日までに、都道府県教育委員会が発行した免許状又は免許状を授与することを証明したものを、北九州市教育委員会に提示し、承認を受けるまでをいう。免許状の取得条件を満たしているだけの場合や提示できない場合は不可とする。（免許状の確認は、個人の責任で行うこと）〕その場合、免許取得に係る期間について、採用候補者名簿の登載期間を延期することが可能。詳細は「10 採用候補者名簿への登載と採用」を要確認。

4 選考区分と試験の概要

| 選考区分 | | 対象となる 試験区分 | 第一次試験 注1 | | | 第二次試験など | | | |
|-------------------------|-----------|--|----------------------------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| | | | 教職 教養 注2 | 専門 試験 | 特支 専門 | 模擬 授業 | 集団 討議 | 個人 面接 | 実技 試験 |
| 一般選考 | | 小学校教員 | ○ | △ | △ | ○ | ○ | ○ | △ |
| | | 中学校教員 | ○ | ○注3 | △ | ○ | ○ | ○ | ○注4 |
| | | 特別支援学校教員（小学部） | ○ | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | △ |
| | | 特別支援学校教員（中学部） | ○ | ○注3 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○注5 |
| | | 養護教員 | ○ | ○ | △ | ○ | ○ | ○ | △ |
| 【特別選考Ⅰ】 教職経験者特別選考 | 1 現職正規教員 | 一般選考と同じ | △ | △ | △ | △ | △ | ○ | △ |
| | 2 正規教員経験者 | | 免除 | | | ○ | ○ | ○ | ○注4 |
| | 3 講師経験者 | | 免除 | | | ○ | ○ | ○ | ○注4 |
| 【特別選考Ⅱ】 教職大学院修了者特別選考 | | 一般選考と同じ | 免除 | | | ○ | ○ | ○ | ○注4 |
| 【特別選考Ⅲ】 大学等推薦特別選考 | | 小学校教員 中学校教員 特別支援学校教員 | 免除 | | | ○ | ○ | ○ | ○注4 |
| 【特別選考Ⅳ】 社会人特別選考 | | 一般選考と同じ | 免除 | | | ○ | ○ | ○ | ○注4 |
| 【特別選考Ⅴ】 複数免許状所有者特別選考 | | 小学校教員 小学校教員（小中一貫校） 中学校教員 特別支援学校教員 | 免除 | | | ○ | ○ | ○ | ○注4 |
| 障害者特別選考 | | 一般選考と同じ | 一般選考の対象となる採用区分の 試験内容と同じ | | | | | | |

※ 令和6年度（令和5年度実施）北九州市公立学校教員採用候補者選考試験における「一般選考」「障害者特別選考」受験者のうち第一次試験の合格者、令和5年度実施北九州市公立学校教員採用候補者選考試験大学3年生前倒し一次試験合格者については、第一次試験を免除。（同一の試験区分及び教科の場合に限る。なお選考区分は、上記の選考区分から選択すること。）

※ 身体等の事情により、受験に際して特に配慮を必要とする者は、出願時に申し出ること。

※ 本市では、地球温暖化防止のため、夏季期間（5～10月）は、「室温28度設定」と「職員の服装の軽装化」を実施しているため、試験当日の服装は軽装でよい。

（軽装とは、ノーネクタイ、ノー上着、開襟シャツ、ポロシャツ等）

注1 定められた試験内容を受験しなかった場合は、以降の試験は受験できない。また、いかなる場合も試験日時の希望や変更はできない。

注2 教職教養は、教育原理、教育心理、教育法規等及び一般教養から出題。

注3 出願した教科に関する専門試験を実施。（英語受験者は、リスニングテストも実施）

注4 理科、音楽、美術、保健体育、英語の出願者・併願者については、実技試験を実施。

注5 特別支援学校教員（中学部）の受験者は、中学校教員を併願する場合のみ実技試験を実施。

5 選考区分

(1) 「一般選考」の対象者

「3 受験資格」を満たす者（全ての試験区分が対象）

(2) 「一般選考」以外の対象者

「3 受験資格」を満たし、かつ、次の各区分に定める受験資格を満たす者

【特別選考Ⅰ「教職経験者特別選考」】

< 1 現職正規教員 >

現に国公立学校（小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校及び特別支援学校）の正規教員として勤務している者で、自治体又は学校法人等に継続して1年間以上在籍し、かつ通算1年間以上の勤務経験（休職、育児休業等の期間を除く。）がある者。さらに、初任者研修を修了している者。

※ 原則として現在の所属と受験する試験区分及び教科が同一の場合に限る。

※ 他の受験者とは別日程の秋試験（10月上旬～中旬に北九州市と東京都内と関西地区の3会場で実施予定）を行うため、今回の募集とは別の募集となる。（今回、一般選考又は障害者特別選考で出願し、秋試験で出願することは可能）

※ 詳細情報は、「北九州市教員採用情報専用サイト」を参照。

< 2 正規教員経験者 >

過去5年間（平成31年4月1日～令和6年3月31日）で、幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校、特別支援学校、高等学校及び大学の正規教員（国公立を問わない）として、自治体又は学校法人等に継続して1年間以上在籍し、かつ通算1年間以上の勤務経験（休職、育児休業等の期間を除く。）がある者。

※ 現在の所属と受験する試験区分及び教科との関連は問わない。

< 3 講師経験者 >

過去5年間（平成31年4月1日～令和6年3月31日）で、北九州市立学校の常勤講師、非常勤講師、学校支援講師、養護助教諭又は栄養代理職員として、通算1年間以上の勤務経験がある者。

※ 現在の所属と受験する試験区分及び教科との関連は問わない。

【特別選考Ⅱ「教職大学院修了者特別選考」】

< A区分 >

学校教育法の規定に基づく教職大学院を修了した者又は令和7年3月31日までに修了予定の者。

< B区分 >

学校教育法の規定に基づく教職大学院を令和7年4月1日から令和8年3月31日までの間に修了見込みの者。

※ < B区分 >に該当する者は、「令和8年度北九州市公立学校教員採用候補者名簿」に登載され、原則令和8年4月1日付で採用するものとする。

【特別選考Ⅲ「大学等推薦特別選考」】

対象試験区分：小学校教員、中学校教員、特別支援学校教員（小学部・中学部）
次の①から③までの要件をいずれも満たす者。

- ① 北九州市立学校教員を第一志望とし令和7年度の採用を希望すること。
- ② 学業成績が優秀であり、かつ本市の教員として優れた実践力を発揮することが期待できること。
- ③ 令和7年3月31日現在において、推薦の対象となる校種等（教科）の教諭一種普通免許状取得の課程認定を受けている大学又は教諭専修普通免許状取得の課程認定を受けている大学院若しくは教職大学院を卒業見込又は修了見込であること。

- ※ 審査の結果、対象とならなかった者については、「一般選考」に出願したものとみなす。
- ※ 対象者の決定にあたっては、教育委員会による審査がある。推薦手続き等の詳細は、「北九州市教員採用情報専用サイト」で掲載。

【特別選考Ⅳ「社会人特別選考」】

次の①②のいずれかの要件を満たす者

- ① 過去10年間（平成26年4月1日～令和6年3月31日）で、同一の民間企業又は官公庁等の正規職員として、継続して3年間以上の勤務経験（休職、育児休業等の期間を除く）がある者。
 - ※ 民間企業・官公庁等には、幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校、特別支援学校、高等学校及び大学の教職経験者（正規教員、講師等）は含まない。
- ② 独立行政法人国際協力機構法の規定に基づくJICA海外協力隊として、継続して2年間以上の派遣経験がある者

- ※ 審査の結果、対象とならなかった者については、「一般選考」に出願したものとみなす。
- ※ 対象者の決定にあたっては、教育委員会による審査がある。手続き等の詳細は、「北九州市教員採用情報専用サイト」で掲載。

【特別選考Ⅴ「複数免許状所有者特別選考」】

下表に掲げる特別選考の対象となる免許状を所有する者又は令和6年度内に取得見込みの者

| 試験区分 | | 特別選考の対象となる免許状 | 併願先となる試験区分 |
|----------|-----|---|-------------------------|
| 小学校教員 | | 中学校教諭普通免許状 | 中学校教員（特別選考の対象となる免許状の教科） |
| | | 特別支援学校教諭普通免許状 | 特別支援学校（小学部）教員 |
| 中学校教員 | | 小学校教諭普通免許状 | 小学校教員 |
| | | 特別支援学校教諭普通免許状 | 特別支援学校（中学部）教員 |
| 特別支援学校教員 | 小学部 | 小学校教諭普通免許状 ※ ただし、特別支援学校教諭一種又は専修免許状所有者に限る | 小学校教員 |
| | | 中学校教諭普通免許状 | 中学校教員（特別選考の対象となる免許状の教科） |
| | 中学部 | 小学校教諭普通免許状 | 小学校教員 |
| | | 中学校教諭普通免許状 ※ ただし、特別支援学校教諭一種又は専修免許状所有者に限る | 中学校教員（特別選考の対象となる免許状の教科） |

※ 「複数免許状所有者特別選考」の受験者のうち中学校又は特別支援学校中学部の理科、音楽、美術、保健体育、英語の併願者については、併願している教科の実技試験も課す。

※ 小学校（小中一貫校）の受験者は、小学校教員、中学校教員の試験区分に併願しているものとみなす。

【障害者特別選考】

一般選考の受験資格を有する者で次の①から③のいずれかに該当する者

- ① 身体障害者手帳の交付を受け、その障害の程度が1級から6級までの者
- ② 精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者
- ③ 療育手帳の交付を受けている者

※ 一般選考と同様の試験を行うが、選考は「一般選考」とは別に行う。

※ 「障害者特別選考」の受験者については、必要に応じて点字又は手話等の対応を行うとともに、障害の程度に応じた実技試験の実施に配慮する。

※ 採用後は、障害の種類や程度を勘案した配置を行い、安心して働くことのできる環境づくりに努める。

(3) 特別選考Ⅲ「大学等推薦特別選考」の詳細

ア 推薦が可能な大学等

推薦の対象となる校種等（教科）の教諭一種普通免許状取得の課程認定を受けている大学または教諭専修普通免許状取得の課程認定を受けている大学院（以下「大学等」）

イ 大学等の推薦を受けた者の試験内容

第一次試験を免除。（第二次試験は一般選考の受験者と同様に実施）

ウ 推薦の対象となる校種等（教科）及び各大学等からの推薦可能人数

- 小学校 上限なし
 - 中学校（全教科） 各教科2名以内
 - 特別支援学校（小・中学部） 上限なし
- ※ 学部及び大学院から、それぞれ上記人数の推薦が可能

エ 推薦の要件

各大学等から推薦することができる者は、各試験区分の「3 受験資格」を満たし、かつ次の①から③までの要件をいずれも満たす者

- ① 北九州市立学校教員を第一志望とし令和7年度の採用を希望すること。
- ② 学業成績が優秀であり、かつ本市の教員として優れた実践力を発揮することが期待できること。
- ③ 令和7年3月31日までに上記「1. 推薦が可能な大学等」で定める大学等を卒業見込又は修了見込であること。

※ 「学業成績が優秀」とは、取得単位科目の評価が「秀 (S)」「優 (A)」「良 (B)」「可 (C)」のうち、「良 (B)」以上が80%以上であり、かつ「優 (A)」以上が50%以上であること。ただし「秀 (S)」「優 (A)」「良 (B)」「可 (C)」の評価は、大学等において100点満点に換算し、以下のとおりとする。

秀(S)：90点以上、優(A)：80点以上90点未満、良(B)：70点以上80点未満、
可(C)：60点以上70点未満

※ 大学院の区分から推薦する者については、大学院での取得単位科目の成績評価とし、大学での成績評価は通算しない。

オ 推薦手続き等

(ア) 提出書類

次の①～⑤の書類について、「北九州市教員採用情報専用サイト」から様式をダウンロードし、大学等で取りまとめのうえ、下記送付先に簡易書留（角型2号封筒に入れ、封筒の表に「大学等推薦書類在中」と朱書）で送付。なお、この提出書類とは別に、電子申請等による志願書の提出が必要。

- ① 推薦書類送付票（様式1）
 - ② 推薦書（様式2）
 - ③ 大学等推薦アピールシート（様式3）
 - ④ 成績内訳表（様式4）
 - ⑤ 成績証明書 ※大学等で定める様式
- ※ ①～⑤を、拡大・縮小をせずにA4サイズの用紙で印刷

(イ) 受付期間

令和6年4月1日（月）～令和6年5月2日（木）必着

(ウ) 送付先

〒803-8510 北九州市小倉北区大手町1番1号
北九州市教育委員会教職員部 教職員課 採用担当

カ 「大学等推薦特別選考」の対象者の決定について

- (ア) 提出書類の内容を総合的に審査のうえ、北九州市教育委員会において、選考区分「大学等推薦特別選考」の対象者を決定。
- (イ) この審査の結果については、一次試験実施前までに大学等へ発送。本人への審査結果の周知については大学等で行う。
- (ウ) 令和7年度実施要項に記載する他の選考区分と重複して出願することはできない。ただし、この審査の結果、対象とならなかった志願者は、同一の校種等（教科）の選考区分「一般選考」に出願したものとみなす。
- (エ) 「大学等推薦特別選考」の対象者の決定後に、当該対象者が「大学等推薦特別選考」の受験を辞退しようとする場合または当該対象者が受験しなかった場合は、当該対象者を推薦した大学等は、推薦の取下げを書面で本市教育委員会へ届け出ること。
- (オ) 「大学等推薦特別選考」の対象者として決定し、本試験に合格した場合であっても、令和7年3月31日までに卒業または修了できなかった場合は、合格により得た一切の資格を失うものとする。

キ 問い合わせ先

北九州市教育委員会教職員部 教職員課 採用担当
電話：093-582-2372

(4) 特別選考Ⅳ「社会人特別選考」の詳細

ア 資格要件

各試験区分の「3 受験資格」を満たし、かつ次の①、②のいずれかの要件を満たす者

社会人特別選考については、必要な免許状を令和9年3月31日までに取得見込みの場合も受験可能。〔令和9年3月31日までに取得見込みとは、令和9年3月31日までに、都道府県教育委員会が発行した免許状又は免許状を授与することを証明したものを、北九州市教育委員会に提示し、承認を受けるまでをいう。免許状の取得条件を満たしているだけの場合や提示できない場合は不可とする。（免許状の確認は、個人の責任で行うこと）〕その場合、免許取得に係る期間について、採用候補者名簿の登載期間を延期することが可能。詳細は「10 採用候補者名簿への登載と採用」を要確認。

- ① 過去10年間（平成26年4月1日～令和6年3月31日）で、同一の民間企業又は官公庁等（注1）の正規職員として、継続して3年以上の勤務経験（注2）、（注3）がある者
- ② 独立行政法人国際協力機構法の規定に基づくJICA海外協力隊として、継続して2年以上の派遣経験（注3）がある者

注1 民間企業・官公庁等には、幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校、特別支援学校、高等学校及び大学の教職経験者（正規教員、講師等）は含まない。

注2 勤務経験には、休職、育児休業等、勤務の実態がない期間は含まない。

注3 月途中の勤務・派遣開始又は終了であっても、1日でも在職していれば1カ月とカウントする。

※ 本選考での受験にあたり、免許状の有効性の回復が必要となる方（免許状更新講習を未受講の方）については、事前に教職員課採用担当まで連絡すること。

イ 「社会人特別選考」受験者の試験内容

第一次試験を免除。（第二次試験は一般選考の受験者と同様に実施）

ウ 対象となる校種等（教科）

小学校教員、中学校教員、特別支援学校教員（小・中学部）及び養護教員

エ 手続き等

（ア）提出書類

次の①②の書類について、「北九州市教員採用情報専用サイト」から様式をダウンロードし、下記送付先に簡易書留（角型2号封筒に入れ、封筒の表に「社会人特別選考書類在中」と朱書）で送付。なお、この提出書類とは別に、電子申請等による志願書の提出が必要。

- ① 社会人特別選考アピールシート（様式1）
- ② 「職歴証明書」（様式2）又は「派遣証明書」（独立行政法人国際協力機構発行）
※ 「職歴証明書」については、資格要件に該当する期間のもののみ提出
- ③ 返信用封筒1通〔（長型3号封筒（235mm×120mm）に、郵便番号、住所、氏名を明記、244円切手を貼付（特定記録にて送付）、封ができるように両面テープ等を貼付）
※ ①②は、拡大・縮小をせずにA4サイズの用紙で印刷

（イ）受付期間

令和6年4月1日（月）～令和6年4月26日（金）必着

（ウ）送付先

〒803-8510 北九州市小倉北区大手町1番1号
北九州市教育委員会教職員部 教職員課 採用担当

オ 「社会人特別選考」の対象者の決定について

- (ア) 提出書類の内容を総合的に審査のうえ、北九州市教育委員会において、選考区分「社会人特別選考」の対象者を決定。
- (イ) この審査の結果については、一次試験実施前までに通知を発送。
- (ウ) 令和7年度実施要項に記載する他の選考区分と重複して出願することはできない。ただし、この審査の結果、対象とならなかった志願者は、同一の校種等（教科）の選考区分「一般選考」に出願したものとみなす。

カ 問い合わせ先

北九州市教育委員会教職員部 教職員課 採用担当
電話：093-582-2372

6 一定の英語力を有する者への優遇措置

次の試験区分において特定の資格を有し、希望する者については、優遇措置を受けることができる。優遇措置の適用を希望する者は、出願時に「一定の英語力を有する者への優遇措置」を選択すること。

＜小学校教員・特別支援学校教員（小学部）の志願者＞

| 必要とする資格等 | 優遇措置 | |
|--|-------|---------------------|
| 実用英語技能検定準1級以上、 TOEFL (iBT)80点以上、TOEFL (PBT) 550以上、 TOEIC730点以上又はこれらと同等の資格を有する者 ※ 対象は平成31年4月1日以降に資格取得した者に限る ※ TOEIC IP及びTOEIC BRIDGEは、対象外 | 第一次試験 | 教職教養の得点に配点の10%程度を加点 |
| 実用英語技能検定2級以上、TOEFL (iBT)42点以上、 TOEFL (PBT) 440以上、TOEIC550点以上又はこれらと同等の資格を有する者 ※ 対象は平成31年4月1日以降に資格取得した者に限る ※ TOEIC IP及びTOEIC BRIDGEは、対象外 | 第一次試験 | 教職教養の得点に配点の5%程度を加点 |

＜中学校教員（英語）・特別支援学校教員（中学部）英語の志願者＞

| 必要とする資格等 | 優遇措置 | |
|--|-------|---|
| 実用英語技能検定準1級以上、 TOEFL (iBT)80点以上、TOEFL (PBT) 550以上、 TOEIC730点以上又はこれらと同等の資格を有する者 ※ 対象は平成31年4月1日以降に資格取得した者に限る ※ TOEIC IP及びTOEIC BRIDGEは、対象外 | 第一次試験 | 筆記試験の「専門教科（英語）」及び「英語リスニングテスト」を免除のうえ、各配点に応じた点数加算を行う。 |
| | 第二次試験 | 「英語口述試験」を免除のうえ、各配点に応じた点数加算を行う。 ※ 併願者も含む |

7 中学校教員及び特別支援学校教員（中学部）の理科、音楽、美術、保健体育及び英語の受験者の実技試験内容

| 試験区分 | 教科 | 試験内容 |
|--------------------------------|------|--|
| 中学校教諭 特別支援学校教諭 （中学部） | 理科 | 生徒がいると仮定したうえで、演示実験を行う。 |
| | 音楽 | ① 初見視唱（歌唱）、ピアノによる弾き歌い（視奏）課題曲は試験当日に指定 ② 和楽器（箏、三味線、尺八、篠笛）のうち1つを選択し、任意の1曲を演奏 |
| | 美術 | 絵画・立体・デザイン・工芸のうち指定するもの |
| | 保健体育 | 【共通】ラジオ体操第一、器械運動（マット運動）、球技（バスケットボール） 【選択】柔道、剣道、ダンスの中から1種目を選択 |
| | 英語 | 英語口述試験（英文を読み、その内容について回答する試験） |

※ 詳細については、「北九州市教員採用情報専用サイト」にて掲載予定

8 出願手続（※原則、電子申請での出願とする）

(1) 出願期間

令和6年4月1日（月）～5月17日（金） ※15時まで（受信有効）

- ※ 出願は、出願期間中に正常に到達したもののみ有効とする。
- ※ 「社会人特別選考」は、必要書類を令和6年4月26日（金）必着
- ※ 「大学等推薦特別選考」は、必要書類を令和6年5月2日（木）必着
- ※ 「〔秋試験〕教職経験者特別選考現職正規教員枠」は、令和6年7月29日（月）～8月23日（金）に出願受付

(2) 出願方法

- インターネット環境、受信可能な電子メールアドレス、プロフィールシート、受験票・写真票を印刷するためのプリンタ（お持ちでない場合は、コンビニエンスストア等のプリントサービスを活用すること）が必要。
- 電子申請が利用できない方や「受験票及び写真票」等を印刷できない方は、教職員課まで要相談。
- 「北九州市教員採用情報専用サイト」内の「令和7年度（令和6年度実施）北九州市公立学校教員採用候補者選考試験について」ブルーの表【電子申請】「北九州市電子申請窓口（外部リンク）」をクリックします。なお、申請にあたっては、「電子申請の方法」（18頁以降）を参照し申し込むこと。

【電子申請の流れ】

- ① 電子申請システムにアクセスし、注意事項等をよく読んだうえで申し込むこと。
 - ※ 北九州市電子申請システムを初めて利用される方は、申請用アカウント登録が必要。申請用アカウント登録を行っただけでは申し込みは完了しないため要注意。
- ② Graffer登録時に使用したメールアドレスに、「申請受け付けのお知らせ」が届くため、メールのリンク先の申請番号を要確認。
 - ※ 申請後、「申請受け付けのお知らせ」が届く。メールのリンク先の申請番号（19桁）を必ず確認し、控えておくこと。（受験番号確認で使用する。）
 - ※ 申請後1時間経っても「申請受け付けのお知らせ」が届かない場合は、必ず教育委員会教職員課（093-582-2372）まで連絡すること。
 - ※ 「申請受け付けのお知らせ」が届いた後、修正等がある場合は、再度申請はせず、教育委員会教職員課まで連絡すること。

| | | | |
|------|---|---|---|
| 申請番号 | — | — | — |
|------|---|---|---|
- ③ 教育委員会教職員課による申請内容の審査後、「処理完了のお知らせ」が届くため要確認。（審査には、1週間程度かかる。）
 - ※ 「処理完了のお知らせ」の到達により、受験申込が完了となる。

- ※ 出願期間最終日は回線混雑が予想される。また、システム機器の点検等により、出願期間中にシステムを停止する場合があるため、余裕をもって申し込むこと。
- ※ パソコン等の機種や動作環境等により電子申請が利用できない場合がある。（Google Chrome、safari、Microsoft Edgeの最新バージョンに関して動作保証がされている）
- ※ 「申請受け付けのお知らせ」が、迷惑メールに振り分けられることがあるため、届かない場合は、迷惑メールフォルダを確認すること。
- ※ 申請に使用される機器や通信回線の障害等によるトラブルにより、申請が出来なかった場合については一切責任を負わない。
- ※ 出願期間終了後の試験区分・教科等・選考区分の変更はできない。また、申請内容が正しくないことが明らかになった場合は、合格を取り消すことがある。正確に入力すること。

(3) 提出書類

電子申請等による出願のほかに、以下の書類を提出。なお、提出書類の不足又は不備がある場合、出願を受付できないことがあるので注意すること。

| 対象者 | 提出書類 | 注意事項 | 提出方法 |
|----------------------|-----------|--|--|
| 受験者全員 | プロフィールシート | 「北九州市教員採用情報専用サイト」から様式をダウンロードし、白色・無地のA4サイズ用の紙に印刷し、必要事項を 自筆で記入 。 | 第一次試験当日に持参提出。 ※ 第一次試験免除者は、プロフィールシートと写真票を 令和6年6月17日(月)必着 で教職員課まで郵送にて提出。受験票については、第二次試験当日に持参。 |
| | 受験票及び写真票 | <ul style="list-style-type: none"> ・6月6日(木)に「受験番号確認表」と「受験票及び写真票(様式)」を「北九州市教員採用情報専用サイト」に掲載。 ・「受験票及び写真票(様式)」をダウンロードして、白色・無地のA4サイズの用紙に印刷し、必要事項を記入。 ・写真は、以下のことに留意して貼付。 ※ 志願前6カ月以内に撮影したもの。 ※ 上半身、正面向きで撮影すること。 ※ 脱帽のこと。 ※ 写真裏面に、試験区分・教科・氏名を記入すること。 ・受験票と写真票は、切り取り線に沿って事前に切り分けて提出。 ・写真票に写真が貼られていない場合は受験できない。 ・受験番号は「受験番号確認表」で確認の上、記入。 | |
| 第二次試験受験者全員 | 返信用封筒(1通) | <ul style="list-style-type: none"> ・長型3号封筒(235mm×120mm)に、住所、氏名、郵便番号を明記し、254円切手を貼付。 ・封筒表面の左下に、試験区分及び教科を記入(すぐに封ができるよう両面テープ等を貼付)。 | 第二次試験当日に持参提出 |
| 一定の英語力を有する者への優遇措置希望者 | 資格証明書の写し | <ul style="list-style-type: none"> ・検定試験実施団体の発行する資格証明書の写し又は資格を証明できる書類の写しを提出。 ・写しを提出するとともに、第一次試験時(第一次試験の免除者は、第二次試験時)に証明書等の原本を持参し、係員の確認を受ける。 ・提出がない場合や係員による確認ができなかった場合は、優遇措置はできない。 | 第一次試験当日に持参提出。 ※ 第一次試験免除者は、 令和6年6月17日(月)必着 で教職員課まで郵送にて提出。 |

| 対象者 | 提出書類 | 注意事項 | 提出方法 |
|------------------|---|---|--|
| 教職経験者 特別選考 | 在職証明書 | 任命権者（各教育委員会等）が作成した所定の在職証明書を提出。 ※ 北九州市立学校勤務の者は、 在職証明書願を提出。 | 第二次試験合格後に、別途通知。 |
| 教職大学院修了者 特別選考 | 教職大学院修了証明書 又は修了見込証明書 | 教職大学院が発行した教職大学院修了証明書（又は修了見込証明書）を提出。 | ※ 教職経験者特別選考現職正規教員枠は当日持参 |
| 大学等推薦 特別選考 | ①推薦書類送付票 ②推薦書 ③大学等推薦アピールシート ④成績内訳表 ⑤成績証明書 | <ul style="list-style-type: none"> ・「北九州市教員採用情報専用サイト」から様式をダウンロードして、白色・無地のA4サイズ用の紙に印刷し、必要事項を記入。 ・「③大学等推薦アピールシート」については、必ず自筆で記入。 ・「⑤成績証明書」は、大学等で定める様式を使用。 | 令和6年5月2日（木）必着 で、教職員課まで郵送にて提出。 |
| 社会人特別選考 | ①社会人特別選考アピールシート ②「職歴証明書」又は「派遣証明書」 ③返信用封筒（1通） | <ul style="list-style-type: none"> ・「北九州市教員採用情報専用サイト」から様式をダウンロードして、白色・無地のA4サイズ用の紙に印刷し、必要事項を記入。 ・②の「職歴証明書」は、8ページに記載の資格要件に該当する期間のもののみ提出。また、「派遣証明書」については、独立行政法人国際協力機構が発行するものを提出。 ・長型3号封筒（235mm×120mm）に、住所、氏名、郵便番号を明記し、244円切手を貼付（すぐに封ができるよう両面テープ等を貼付）。 | 令和6年4月26日（金）必着 で、教職員課まで郵送にて提出。 |
| 障害者特別選考 | 障害者手帳の写し | <ul style="list-style-type: none"> ・写しを提出するとともに、第一次試験時（第一次試験が免除となる受験生については第二次試験時）に手帳の原本を持参し、係員の確認を受ける。 ・提出がない場合や係員による確認ができなかった場合は、特別選考での受験ができないことがある。 | 第一次試験当日に持参提出。 ※ 第一次試験免除者は、 令和6年6月17日（月）必着 で教職員課まで郵送にて提出。 |

※ 受付後は、いかなる理由があっても提出書類は返却しません。

9 試験結果の通知等

- 第一次試験の結果は、令和6年7月2日（火）に「北九州市教員採用情報専用サイト」で通知し、合格者には、第二次試験を実施。また、第二次試験の結果発表の時期は、第二次試験の際に受験者に通知。
- 第二次試験の受験者で最終合格者とならなかった者から補欠合格者を決定し、最終合格者に欠員が生じた場合等には、補欠合格から最終合格へ繰り上げ合格とする。補欠合格決定の有無は、第二次試験の結果通知と併せて行い、補欠を最終合格者とする場合には、対象者に個別に通知する。なお、補欠の有効期間は、令和6年12月31日までとする。
- 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6号に規定する暴力団員であるか確認するため、最終合格者決定にあたっては、官公庁へ照会を行う。

10 採用候補者名簿への登載と採用

- 第二次試験の結果をもって最終合格とする。原則、最終合格者は、最終合格発表日をもって「令和7年度北九州市公立学校教員採用候補者名簿」に登載され、原則令和7年4月1日付で採用するものとする。
- 日本国籍を有しない者を採用する場合は、任用期限を付さない常勤講師として採用する。
- 採用とは、地方公務員法第22条及び教育公務員特例法第12条第1項に基づく条件付採用であり、教員として1年間（養護教諭及び栄養教諭においては6月間）勤務し、その間、教員としての職務を良好な成績で遂行したときにはじめて正式採用とする。
- 採用候補者名簿に登載された者のうち、小学校教員区分の合格者で幼稚園教諭普通免許状を併せ持つ（取得見込みも含む）者は、幼稚園に採用されることがある。
- 採用候補者名簿に登載された者のうち、特別支援学校教員区分の合格者は、特別支援学校のほか、小学校及び中学校の特別支援学級や通級指導の担当として採用されることがある。
- 採用候補者名簿に登載された者のうち、高等学校教諭普通免許状を併せ持つ（取得見込みも含む）者は、高等学校に採用されることがある。
- 取得している免許状に応じ、採用後の人事異動によって、採用区分以外の学校に任用されることがある。
- 離島（藍島）に勤務する場合もある。

11 採用の延期

- 名簿に登載された者が、次の(1)から(3)のいずれかの理由で、採用の延期を希望する場合、その旨を延期の理由、その他必要な事項とともに書面で北九州市教育委員会に届け出なければならない。

- 心身の特別な事情を理由に採用の延期を希望する場合
- 教職大学院等への進学等を理由に採用の延期を希望する場合
- 「社会人特別選考」受験者のうち名簿に登載された者が、最終合格した校種及び教科の教員普通免許状を取得するために採用の延期を希望する場合

- 北九州市教育委員会により必要な届け出が受理され、採用の延期が認められた者は、次の(1)から(3)に示す該当年度の名簿に登載する。

- 心身の特別な事情を理由に採用の延期を希望する者は、名簿の該当する年度の翌年度の名簿に登載する。
- 教職大学院等への進学等を理由に採用の延期を希望する者は、名簿の該当する年度の翌々年度の名簿に登載する。
- 「社会人特別選考」受験者のうち名簿に登載された者が、最終合格した校種及び教科の教員普通免許状を取得するために採用の延期を希望し届け出を行う場合、名簿の該当する年度の翌年度又は、翌々年度の名簿に登載する。ただし、届け出の際に希望した年度の3月31日までに、最終合格した校種及び教科の教員普通免許状を取得できなかった場合は、該当する名簿から削除する。

※ 免許状の取得とは、都道府県教育委員会が発行した免許状又は免許状を授与することを証明したものを、北九州市教育委員会に提示し、承認を受けるまでをいう。免許状の取得条件を満たしているだけの場合や提示できない場合は不可とする。
(免許状の確認は、個人の責任で行うこと)

- 採用の延期の申請については、一度のみ有効とする。

12 合格の取消、採用候補者名簿からの削除

- 次の場合は、合格を取り消すとともに、採用候補者名簿から削除する。
 - 免許状取得見込み者で、令和7年3月31日までに、都道府県教育委員会が発行した免許状又は免許状を授与することを証明したものを北九州市教育委員会に提示できなかった場合（免許状の取得条件を満たしているだけでは、提示したとは見なさない。）
 - 免許状所有者で、採用日時点において有効な免許状を所有していない場合。
 - 「3 受験資格」を欠いていることが明らかとなった場合。
 - 受験の申込又は採用試験において、虚偽若しくは不正の行為をした又はしようとしたことが明らかになった場合。
 - 暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6号に規程する暴力団員）の場合。

- (2) 次の場合は、合格を取り消すとともに、採用候補者名簿から削除する場合がある。
- ・ 北九州市教育委員会等からの照会に応答しない場合。
 - ・ 教員としての職務の遂行に支障があるもしくは堪えないことが明らかとなった場合。
 - ・ 教員としての職務に必要な適格性を欠くことが明らかとなった場合。

13 試験問題の閲覧

過去に実施した試験問題は、北九州市立文書館で閲覧及びコピーが可能（実費自己負担）。なお、第一次筆記試験の試験問題については、受験時の持ち帰りを許可する（本年度実施の試験問題は、令和6年12月以降閲覧可能）。

北九州市文書館

住所：北九州市小倉北区大手町11-5

電話：093-561-5558

14 その他

- ・ この選考試験実施要項とあわせて、北九州市ホームページや「北九州市教員採用情報専用サイト」の情報も参照。
- ・ 災害等による日程変更など連絡事項がある場合は、「北九州市教員採用情報専用サイト」への掲載、出願時に登録したメールアドレスへ連絡をするため、随時確認すること。
- ・ 出願者に対し、本市公立学校の講師登録等の案内を行うことがある。

【北九州市ホームページ】

<https://www.city.kitakyushu.lg.jp/>



【北九州市教員採用情報専用サイト】

<https://www.kita9.ed.jp/kyoushokuin-c/>



【令和7年度（令和6年度実施）北九州市公立学校教員採用候補者選考試験
電子申請窓口（現職正規教員枠・大学3年生前倒し一次選考以外）】

<https://ttzk.graffer.jp/city-kitakyushu/smart-apply/apply-procedure-alias/r7kyouinsaiyousiken>



出願から採用までの流れ

出願から採用までの流れは、下記を予定しています。

※ 詳細は、北九州市教員採用情報専用サイトに掲載

【出願期間】

令和6年4月1日（月）～5月17日（金）※15時（受信有効）

※「社会人特別選考」は、必要書類を令和6年4月26日（金）必着

※「大学等推薦特別選考」は、必要書類を令和6年5月2日（木）必着

【受験番号確認表掲示・第一次試験案内】令和6年6月6日（木）

【第一次試験】令和6年6月16日（日）

【第一次試験合格発表・第二次試験案内】

令和6年7月2日（火）予定

【第二次試験】令和6年7月20日（土）～8月4日（日）予定

※一人あたり1～2日間を予定 ※振替試験日は、8月9日（金）予定

【〔秋試験〕教職経験者特別選考（現職正規教員枠）出願期間】

令和6年7月29日（月）～8月23日（金）予定

【第二次試験合格発表】令和6年9月中旬予定

【〔秋試験〕教職経験者特別選考（現職正規教員枠）試験】

令和6年10月上旬～中旬（北九州市内・東京都内・関西地区の3会場で実施予定）

【〔秋試験〕教職経験者特別選考（現職正規教員枠）試験 合格発表】

令和6年10月下旬予定

【採用候補者説明会】令和7年1月中旬予定

【辞令交付式 各学校への配属】令和7年4月1日（火）

【電子申請の方法】

「令和7年度（令和6年度実施）北九州市公立学校教員採用候補者選考試験について」（ブルー）

1 電子申請の入力までの流れ

- (1) 「北九州市教員採用情報専用サイト」内の「令和7年度（令和6年度実施）北九州市公立学校教員採用候補者選考試験について」ブルーの表 **電子申請** **「北九州市電子申請窓口（外部リンク）」** をクリックします。

| 【令和6年2月1日掲載】 令和7年度（令和6年度実施）北九州市公立学校教員採用候補者選考試験について | |
|---|---|
| | 令和7年度（令和6年度実施） 北九州市公立学校教員採用候補者選考試験 |
| 選考区分 | 一般選考 特別選考Ⅰ「教職経験者特別選考」 特別選考Ⅱ「教職大学院修了者特別選考」 特別選考Ⅲ「大学等推薦特別選考」 特別選考Ⅳ「社会人特別選考」 特別選考Ⅴ「複数免許状所有者特別選考」 障害者特別選考 |
| 実施要項 | 令和7年度（令和6年度実施） 北九州市公立学校教員採用候補者選考試験 実施要項 ※必ず事前にご確認の上、申請してください。 |
| 提出物 （全員） | ①プロフィールシート ②受験票及び写真票 ※特別選考等、別途提出書類が必要な場合があります。 |
| 電子申請 | 下のリンクから申し込みください。 北九州市電子申請窓口（外部リンク） ※令和6年4月1日（月）受付開始 |

- (2) 「令和7年度（令和6年度実施）北九州市公立学校教員採用候補者選考試験」電子申請ページが開きます。ページ下部の「ログインして申請に進む」をクリックしてください。

令和7年度（令和6年度実施）北九州市公立学校教員採用候補者選考試験

入力の状況 0%

北九州市の「令和7年度（令和6年度実施）北九州市公立学校教員採用候補者選考試験」のオンライン申請ページです。

ログインして申請に進む

- (3) 次のログイン画面が表示されます。ログイン方法を「Google」「LINE」「Grafferアカウント」から選んでログイン、もしくは「Grafferアカウントを新しく作成」し、ログインしてください。



The image shows a login screen for the Graffer Smart Application. At the top, there is the Graffer logo and the text "Graffer スマート申請". Below that, it says "北九州市 ログイン". The main heading is "Grafferアカウントをお持ちの方". There are three login options: "Googleでログイン" (with the Google logo), "LINEでログイン" (with the LINE logo), and "メールアドレスでログイン" (with the Graffer logo). At the bottom, there is a link: "ログイン方法について教えてください" with an external link icon.

- (4) ログインすると、次の画面が表示されます。「利用規約に同意する」にチェックを入れ、「申請に進む」をクリックしてください。



The image shows a screen for the "令和7年度（令和6年度実施）北九州市公立学校教員採用候補者選考試験". It features a progress bar for "入力の状況" which is at 0%. Below the progress bar, there is a message: "北九州市の「令和7年度（令和6年度実施）北九州市公立学校教員採用候補者選考試験」のオンライン申請ページです。". The main heading is "利用規約をご確認ください". Below this, there is a link for "利用規約" with an external link icon, followed by the text "に同意して、申請に進んでください。". There is a checkbox labeled "利用規約に同意する" which is checked, and a red "必須" (required) label next to it. At the bottom, there is a blue button labeled "申請に進む".

2 申請情報の入力

画面の指示に従い、順に申請内容を入力してください。なお、「任意」が付いている項目については、該当する者のみ入力してください。

(1) 申請者の情報

名前は戸籍又は外国人登録証明書等に記載の氏名を入力してください。なお、氏名の間に全角空白を入れてください。

申請者の情報

名前 ※氏名の間に全角空白を入れてください。 必須

名前(カナ) ※氏名の間に全角空白を入れてください。 必須

生年月日(西暦) 必須

 年 月 日 

(2) 申請者の情報(つづき)

- 郵便番号は、半角数字でハイフンは不要です。
- 郵便番号を入力後、「郵便番号から住所を入力」をクリックし、住所の残りの部分を入力してください。

申請者の情報(つづき)

郵便番号 必須

郵便番号は7桁の半角数字(ハイフンなし)で入力してください。

① 「郵便番号から住所を入力」を押すと、住所の一部が自動入力されます。

住所 必須

※住所の続きを記入し、最後までご記入ください。

① 自動入力後、番地、マンション名、部屋番号など、住所の続きがあれば入力してください。

(3) 申請者の情報（つづき）

- ・ 電話番号は、半角数字でハイフンは不要です。
- ・ 自宅の電話がない場合は、入力不要です。
- ・ 申請に不備があった場合などに連絡が来る場合があるため、日中に連絡のつく電話番号（携帯電話）や、メールアドレスを必ず入力してください。
- ・ 年齢は令和7年3月31日時点のものを入力してください。
- ・ 所有する教員免許状の氏名と現在の氏名が異なる方のみ「改姓・改名あり」を選択し、「改姓・改名について」の下部にある「追加する」をクリックし、詳細を入力してください。

申請者の情報（つづき）

電話番号（自宅） 任意
電話番号は半角数字（ハイフンなし）で入力してください。＊自宅の電話が無い場合は、入力不要です。

電話番号（携帯電話） 必須
電話番号は半角数字（ハイフンなし）で入力してください。申請に不備があった場合などに連絡が来る場合があるため、日中に連絡のつく電話番号を入力してください。

メールアドレス 必須
申請に不備があった場合などに連絡が来る場合があるため、日頃使用しているメールアドレスを入力してください。

性別 任意

男

女

年齢（令和7年3月31日現在） 必須
半角数字で入力してください。

改姓・改名の有無 必須
所有する教員免許状の氏名と現在の氏名が異なる方のみ「改姓・改名あり」を選択してください。

改姓・改名なし

改姓・改名あり

改姓・改名について 必須 最大5件まで入力可能

1件目 改姓・改名について

改姓・改名年月日 必須

年 月 日 

改姓・改名以前の氏名 必須

(4) 最終学歴の情報

- ・ 「最終学歴」は、通信教育課程及び聴講は除いてください。ただし、通信教育課程のみの場合は、それを最終学歴としてください。
- ・ 4年制大学卒業後に通信教育課程等を受講した場合には、最終学歴を4年制大学としてください。

最終学歴の情報

最終学歴の分類 必須

学校の所在 必須

学校名 必須

学部・学科・専攻 必須

最終学歴（卒業区分） 必須

最終学歴（卒業・修了年月） 必須

 年 月 日 

(5) 現在の職業及び経歴区分

- 現在の職業（経歴）は、下記の中から該当するものを1つ選んでください。

- 学生 ※通信大学を除く
- 本市講師
- 他都市正規教員
- 他都市講師
- 民間企業・官公庁等勤務（過去正規教員経験あり）
- 民間企業・官公庁等勤務（過去正規教員経験なし）
- 民間企業・官公庁等勤務（教職経験なし）
- その他（過去正規教員経験あり）
- その他（過去正規教員経験なし）
- その他（教職経験なし）

現在の職業及び経歴区分

現在の職業（経歴） 必須

- 学生 ※通信大学を除く
- 本市講師
- 他都市正規教員
- 他都市講師
- 民間企業・官公庁等勤務（過去正規教員経験あり）
- 民間企業・官公庁等勤務（過去正規教員経験なし）
- 民間企業・官公庁等勤務（教職経験なし）
- その他（過去正規教員経験あり）
- その他（過去正規教員経験なし）
- その他（教職経験なし）

(6) 試験区分受験教科の情報

- 試験実施要項等をよく読み、該当の試験区分を選んでください。出願受付終了後の変更はできませんのでご注意ください。
- 試験区分は下記1～15の中から該当するものを1つ選んでください。

| | |
|------------------|--------------------|
| 1. 小学校教員 | 9. 中学校教員 (保健体育) |
| 2. 小学校教員 (小中一貫枠) | 10. 中学校教員 (技術) |
| 3. 中学校教員 (国語) | 11. 中学校教員 (家庭) |
| 4. 中学校教員 (社会) | 12. 中学校教員 (英語) |
| 5. 中学校教員 (数学) | 13. 特別支援学校教員 (小学部) |
| 6. 中学校教員 (理科) | 14. 特別支援学校教員 (中学部) |
| 7. 中学校教員 (音楽) | 15. 養護教員 |
| 8. 中学校教員 (美術) | |

試験区分 必須

選択してください

- 試験区分が「2. 小学校教員 (小中一貫枠)」又は「14. 特別支援学校教員 (中学部)」の方のみ、受験教科 (国語・社会・数学・理科・音楽・美術・保健体育・技術・家庭・英語) の中から1教科を選択してください。

小学校 (小中一貫枠)、特別支援学校 (中学部) 受験教科 必須

選択してください

(7) 選考区分の情報

- ・ 試験実施要項等をよく読み、該当の選考区分を選んでください。出願受付終了後の変更はできませんのでご注意ください。
 - ・ 選考区分は下記1～11の中から該当するものを1つ選択してください。
- ※ 「12. 大学3年生前倒し一次選考」は、電子申請が別になりますので、もう一度「北九州市教員採用情報専用サイト」より該当の電子申請から申請してください。

1. 一般選考
2. 教職経験者特別選考 (1. 現職正規教員)
3. 教職経験者特別選考 (2. 正規教員経験者)
4. 教職経験者特別選考 (3. 講師経験者)
5. 教職大学院修了者特別選考< A区分 >
6. 教職大学院修了者特別選考< B区分 >
7. 大学等推薦特別選考
8. 社会人特別選考 (1. 民間企業等経験者)
9. 社会人特別選考 (2. JICA海外協力隊)
10. 複数免許状所有者特別選考
11. 障害者特別選考
12. 大学3年生前倒し一次選考 (※この電子申請では申請できません※)

選考区分 必須

試験区分で「2. 小学校教員 (小中一貫枠)」を選択された方は、選考区分「10. 複数免許状所有者特別選考」を選択してください。

選択してください 

- ・ 選考区分「10. 複数免許状所有者特別選考」選択者は、希望する併願先を校種順に選択してください。試験区分で選んだ区分以外の校種を1つ以上選択してください。
- ・ 小中一貫枠の受験者は、併願先【第一希望】に小学校、【第二希望】以降に、中学校 (教科) を選択してください。

- | | |
|---------------|------------------|
| 1. 小学校教員 | 8. 中学校教員 (保健体育) |
| 2. 中学校教員 (国語) | 9. 中学校教員 (技術) |
| 3. 中学校教員 (社会) | 10. 中学校教員 (家庭) |
| 4. 中学校教員 (数学) | 11. 中学校教員 (英語) |
| 5. 中学校教員 (理科) | 12. 特別支援学校 (小学部) |
| 6. 中学校教員 (音楽) | 13. 特別支援学校 (中学部) |
| 7. 中学校教員 (美術) | |

希望する併願先【第1希望】 必須

併願先を希望する校種順に選択してください (「試験区分」で選んだ区分以外で1つ以上選択)。 ※「小中一貫枠」の受験者は【第1希望】に「小学校」、【第2希望】以降に「中学校 (教科)」を選択してください。

選択してください 

希望する併願先【第2希望】 任意

選択してください 

(8) 保健体育実技（選択種目）の選択

- ・ 試験区分が「小学校教員（小中一貫枠）」、「中学校教員」、「特別支援学校（中学部）」でかつ、受験教科「保健体育」を選択した者は、保健体育実技（選択種目）の「柔道・剣道・ダンス」のいずれかを必ず選択してください。なお、回答がない場合は、教育委員会が指定する種目を受験していただくことになります。

保健体育実技（選択種目）の選択【該当者のみ】 任意

小学校教員（小中一貫枠・保健体育）、中学校教員（保健体育）、特別支援学校教員（中学部・保健体育）の受験者のみ選択してください。

選択してください 

(9) 特別支援学校教員の併願の有無

- ・ 試験区分「13. 特別支援学校教員（小学部）」の方は、「小学校併願」の欄に、「14. 特別支援学校教員（中学部）」の方は、「中学校併願」の欄に併願の有無を選択してください（有・無で該当のものに○）。

「小学校教員」併願の有無 必須

有

無

「中学校教員」併願の有無 必須

有

無

(10) 前年度試験における一次試験合格者について

- ・ 令和6年度（5年度実施）教員採用候補者選考試験における第一次試験の合格者については「該当する」を選択してください。

※ 第一次試験免除者については、「該当しない」を選択してください。

前年度試験における合格者について

令和6年度北九州市公立学校教員採用候補者選考試験第一次試験合格者

必須

令和6年度北九州市公立学校教員採用候補者選考試験における「一般選考」「障害者特別選考」の受験者のうち、第一次試験の合格者は「該当する」を選択してください。※第一次試験免除者は「該当しない」を選択してください。

該当する

該当しない

(11) 令和5年度実施大学3年生前倒し一次試験合格者について

- ・ 令和5年度実施教員採用候補者選考試験における「大学3年生前倒し一次選考」の合格者については「該当する」を選択し、受験番号を記入してください。

令和5年度実施大学3年生前倒し一次試験合格者 **必須**

令和5年度実施北九州市公立学校教員採用候補者選考試験における「大学3年生前倒し一次選考」の合格者は「該当する」を選択してください。

該当する

該当しない

令和5年度実施大学3年生前倒し一次試験受験番号 **必須**

令和5年度実施北九州市公立学校教員採用候補者選考試験における「大学3年生前倒し一次選考」の受験番号を入力してください。

A05001

(12) 免許状の情報

- ・ 教員免許状を複数所持している場合は、必ず全て入力してください。
- ・ 免許状取得見込の受験者は授与日付を該当年の「3月31日」と入力してください。
- ・ 授与権者は都道府県教育委員会です。入力時は「〇〇県教育委員会」と入力してください。
- ・ 種類は、（一種、二種、専修）の中から1つ選んでください。教科は、下記より選んでください。

- ・ 小学校
- ・ 中学校
(国語・社会・数学・理科・音楽・美術・保健体育・技術・家庭・英語・その他の教科)
- ・ 特別支援学校
- ・ 養護教諭
- ・ 栄養教諭
- ・ 幼稚園
- ・ 高等学校
(国語・地理歴史・公民・数学・理科・音楽・美術・保健体育・家庭・英語・情報・工業・その他の教科)
- ・ その他

免許状の情報

免許状の情報 必須 最大20件まで入力可能

取得済（見込）の免許状の情報を入力してください。所持している免許状を全て入力してください。※臨時免許状の入力は不要です。

1件目 免許状の情報

種別（教科） 必須

選択してください

必須選択項目です

種 必須

選択してください

授与日付 必須

年 月 日

授与権者 必須

※授与権者は各都道府県教育委員会

〇〇県教育委員会

(13) 教員免許以外に所有している免許・資格

- ・ 【学校図書館司書教諭・保育士・管理栄養士・栄養士・看護師】の免許・資格の情報を入力してください。

教員免許状以外に所有している免許・資格

教員免許状以外に所有している免許・資格 任意 最大5件まで入力可能

下記の資格・免許の情報を入力してください（教員免許状を除く、最大5個まで）。
【学校図書館司書教諭・保育士・管理栄養士・栄養士・看護師】

- ・ 小学校教員、小学校教員（小中一貫校）、中学校教員（英語）、特別支援学校教員（小学部）、特別支援学校教員（中学部・英語）の受験者・併願者のうち「一定の英語力を有する者への優遇措置」を希望する方のみ選択してください。（該当するか否か選択）

※ 「該当する」を選択した方は、資格名称、得点・級等、資格取得日を記入してください。入力がない場合は、条件を満たす場合であっても、非該当として取り扱います。

一定の英語力を有する方への優遇措置【該当者のみ】 任意

小学校教員、小学校教員（小中一貫校）、中学校教員（英語）、特別支援学校教員（小学部）、特別支援学校教員（中学部・英語）の受験者・併願者のみ入力してください。

該当する

該当しない

(14) その他の情報（部活動実績、特技等）

- ・ 高校・大学で所属した部活動や特技について、該当があれば入力してください。

| | |
|----------------------------------|------------------------------------|
| その他の情報 | |
| 高校で所属した部活動名 <small>任意</small> | <input type="text"/> |
| 高校で所属した部活の活動期間 <small>任意</small> | <input type="text" value="〇年〇ヶ月"/> |
| 高校で所属した部活動での実績 <small>任意</small> | <input type="text"/> |
| 大学で所属した部活動名 <small>任意</small> | <input type="text"/> |
| 大学で所属した部活の活動期間 <small>任意</small> | <input type="text" value="〇年〇ヶ月"/> |
| 大学で所属した部活動での実績 <small>任意</small> | <input type="text"/> |
| 特技（段・級・実績等） <small>任意</small> | <input type="text"/> |

(15) ボランティア活動

- ・ ボランティア活動について、実績があれば入力してください。

| | |
|------------------------------|--|
| ボランティア活動 | |
| 団体名 <small>任意</small> | <input type="text"/> |
| 活動期間 <small>任意</small> | <input type="text"/> |
| 活動内容（具体的に） <small>任意</small> | <input type="text" value="例：「〇〇学校で週1回（計〇回）学習支援ボランティアとして～活動をしました。」など"/> |
| 0/400 | |

(16) 学歴の情報

- ・ 「学歴」は、中学校～最終学歴までを古いものから順に全て入力してください。
2件目以降は、「追加」をクリックすると入力することができます。
- ・ 教員免許状取得のための通信教育等も入力してください。

学歴（中学校～最終学歴まで入力）※通信教育も入力

学歴の情報（1件につき1学校種） 必須 最大10件まで入力可能

中学校～最終学歴まで古いものから順に入力してください。※最大10個

1件目 学歴の情報（1件につき1学校種）

学校種 必須

選択してください

在学期間（開始年月） 必須

和暦で数字は半角で入力してください。

平成〇年〇月

在学期間（終了年月） 必須

和暦で入力してください。

平成〇年〇月

学校名（通信教育も記入すること） 必須

※大学等は学部、学科、選考も入力してください。

卒業、卒業見込等の別 必須

卒業

卒業見込

修了

修了見込

中退

(17) 職歴（古いものから全て入力）

- ・ 「職歴等」がある場合は、必須項目です。現在までの経歴を古いものから順に全て入力してください。
- ・ 2件目以降は、「追加」をクリックすると入力することができます。
- ・ 現在勤務中の場合は「現職」を選んでください。それ以外はすべて、「現職以外」を選択してください。

職歴（古いものから全て入力）※職歴のある方は必須項目

職歴の情報（1件につき1職歴） 任意 最大30件まで入力可能

古いものから順に全て入力してください。現在の職業は「現職」、それ以外はすべて「現職以外」を選択してください。※最大30個

1件目 職歴の情報（1件につき1職歴） ✕

在職期間（入職・異動年月） 必須
和暦で入力してください

平成〇年〇月

在職期間（退職・異動年月） 必須
和暦で入力してください

平成〇年〇月

職名 必須
(例) 接客、販売、教諭、常勤講師など

勤務先等 必須

現職かどうか 必須

現職

現職以外

(18) 賞罰の有無について

- ・ 過去の受賞や表彰、刑法犯罪による罰則について「該当あり」の方は、詳細を必ず入力してください。
- ・ 「刑罰・処分歴」のある者は、懲戒処分等の詳細を必ず入力してください。

賞罰の有無について

受賞・表彰歴の有無 必須

過去の受賞・表彰の有無を選択してください。

有

無

受賞・表彰について 必須 最大3件まで入力可能

過去に受賞・表彰歴があれば入力してください。※最大5個まで入力可能です。

1件目 受賞・表彰について

受賞・表彰を受けた年月 任意



受賞・表彰の内容 任意

0/400

刑罰・処分歴の有無 必須

過去の刑法犯罪による罰則の有無を選択してください。

有

無

刑罰・処分歴について 必須 最大4件まで入力可能

過去に刑法犯罪による罰則歴があれば入力してください。懲戒処分等の詳細についても入力してください。

1件目 刑罰・処分歴について

刑罰・処分を受けた年月 任意



刑罰・処分の内容 任意

0/400

(19) 同意事項

- ・ 説明文等をよく読んで回答してください。

同意事項

同意事項① 必須

私は、北九州市公立学校教員採用候補者選考試験の受験にあたり、当該試験実施要項の記載内容を全て了承のうえ、申し込みます。

同意します

同意事項② 必須

私は、当該試験実施要項に掲げてある受験資格を全て満たしています。

同意します

同意事項③ 必須

この志願書の記載事項は事実かつ正確であり、私は地方公務員法第16条及び学校教育法第9条の欠格条項に該当しないことを誓います。

同意します

《参考》

- 地方公務員法（昭和二十五年法律第二百六十一号）（抄）
＜欠格条項＞
第十六条 次の各号のいずれかに該当する者は、条例で定める場合を除くほか、職員となり、又は競争試験若しくは選考を受けることができない。
一 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
二 当該地方公共団体において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から二年を経過しない者
三 人事委員会又は公平委員会の委員の職にあつて、第六十条から第六十三条までに規定する罪を犯し、刑に処せられた者
四 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
- 学校教育法（昭和二十二年法律第二十六号）（抄）
第九条 次の各号のいずれかに該当する者は、校長又は教員となることができない。
一 禁錮以上の刑に処せられた者
二 教育職員免許法第十条第一項第二号又は第三号に該当することにより免許状がその効力を失い、当該失効の日から三年を経過しない者
三 教育職員免許法第十一条第一項から第三項までの規定により免許状取上げの処分を受け、三年を経過しない者
四 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

- (20) 申請内容をすべて入力後、「申請内容の確認」を行ってください。問題がなければ、ページ各部の「この内容で申請する」をクリックしてください。

公立学校教員採用候補者選考試験

申請内容の確認

申請者の情報

| | |
|----------------------------|----------------------|
| 申請者の種別 | 編集する |
| 個人 | |
| 名前 ※氏名の間に全角空白を入れてください。 | 編集する |
| 北九 太郎 | |
| 名前（カナ） ※氏名の間に全角空白を入れてください。 | 編集する |
| キタキュウ タロウ | |

同意事項

| | |
|-------|----------------------|
| 同意事項① | 編集する |
| 同意します | |
| 同意事項② | 編集する |
| 同意します | |
| 同意事項③ | 編集する |
| 同意します | |

[この内容で申請する](#)

3 電子申請後の流れ

- (1) 下記画面が出てきましたら、申請完了です。

申請が完了しました

完了メールを登録頂いたメールアドレスに送信しました。また、[申請内容はこちら（申請詳細）](#)からご確認いただけます。

- (2) 上記画面中「申請詳細」をクリックすると下記のとおり申請内容が確認できます。
一度申請した後、修正等がある場合は、再度申請はせず、教育委員会教職員課
(093-582-2372)までご連絡ください。

申請一覧 / 申請詳細

令和7年度（令和6年度実施）北九州市公立学校教員採用候補者選考試験

申請を取り下げる この申請をもとに新規申請

申請基本情報 申請内容

申請番号
2401-8830-8249-7805043

申請先
北九州市

対応ステータス
受付済

手続き名称
令和7年度（令和6年度実施）北九州市公立学校教員採用候補者選考試験

- (3) 申請後、1時間以内に「申請到達メール」が届きます。メールのリンク先の申請番号（19桁）を必ず確認し、控えておくようにしてください。受験番号確認で使用します。
※ 申請後1時間経っても「申請到達メール」が届かない場合は、必ず教育委員会教職員課（093-582-2372）までご連絡ください。

| | | | |
|-------------|---|---|---|
| 申請番号 | — | — | — |
|-------------|---|---|---|

- (4) 教育委員会教職員課による申請内容の審査後、「審査完了メール」が届きますので確認してください。審査には、1週間程度かかります。この、審査完了メールの到達により、受験申込が完了となります。